

平成 2 3 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費
 2 項 企画費
 3 目 交通対策費

国際観光推進課 (内線: 7 2 2 1)
 (単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
米子ソウル国際定期航空便利用促進費	11,000	10,000	1,000				11,000	
トータルコスト	25,378千円 (前年度10,000千円) [正職員1.8人]							
主な業務内容	アジアナ航空・韓国観光公社との連絡・調整、負担金交付・支払事務 山陰国際観光協議会米子ソウル便利用促進委員会事務局業務 (就航10周年記念事業、各種申請処理、委員会等開催、利用促進プロモーション、PR事業・協定事業実施)							
工程表の政策目標 (指標)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。 米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する。 							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

山陰唯一の国際定期航空路線である米子ーソウル便の安定運航を図るため、山陰両県の官民69団体で組織する山陰国際観光協議会の一員として積極的に利用促進事業を推進する。
 また、平成13年4月2日の就航以来、本年4月に就航10周年を迎えることから、その記念事業開催に係る経費を山陰国際観光協議会へ負担金として支出する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
山陰国際観光協議会 (米子ソウル便利用促進委員会) 負担金	11,000	○事業内容 ①米子ソウル便利用促進事業 <u>10,000</u> ・団体旅行支援 ・空港アクセス対策 ・情報発信 ・商品造成支援 ・韓国観光公社等との連携事業 など (新)②米子ソウル便就航10周年記念事業 <u>1,000</u> 【開催(案)】 ・米子鬼太郎空港内での記念式典 ・記念レセプション ・10周年記念ツアーの企画・実施 など ※全体事業費 32,000 (内訳: 鳥取県11,000、市町村・民間20,000、 (新)島根県1,000、計32,000)
合 計	11,000	

3 これまでの取組状況・改善点

米子ソウル便の安定運航を図るため、団体旅行支援や空港アクセス対策 (バス代支援) などの利用促進事業を実施した。新年度は、米子ソウル便が平成13年4月2日に就航して、10周年を迎えることから、記念事業を行うとともに、引き続き利用促進事業を実施する。